

医療法人一陽会の関連施設を受診された透析患者様・ご家族様へ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名	血液透析患者における透析前後トロポニンIの変化率と心血管イベントとの関連
研究責任者	医療法人一陽会 原田病院 医局 腎臓内科 医師 大久保愛子
他の研究機関および各施設の研究責任者	一陽会関連施設 原田病院、一陽会クリニック、横川クリニック、イーストクリニック 各クリニックの責任者は各院長とする
研究の目的	心血管疾患（CVD）は、腎不全患者の予後に強く関連することは広く知られている。トロポニンI（TnI）は心筋逸脱酵素の一つであるが、血液透析（HD）患者では TnI 高値が CVD 発症の危険因子となることも報告されている。しかし、HD 患者ではベースライン TnI 値が高い症例が多く存在し、さらに HD 前後でその数値が変動することも報告されている。本研究は、HD 患者において HD 前後で TnI 値を測定し、その変化率と CVD イベントとの関連性について検討することを目的とする。
調査データ 該当期間	2024 年 5 月 1 日～2026 年 4 月 30 日 （※研究全体の実施予定期間ではなく、研究として収集する調査データの期間です）
対象となる患者さん	原田病院、一陽会クリニック、横川クリニック、イーストクリニックのいずれかで維持血液透析患者を行っている患者様。
研究の方法 （使用する試料等）	一陽会で血液透析を行っている症例を対象とし、定期血液検査時に TnI を測定する。HD 前後での TnI 変化率で 3 群に分け、それぞれの身体所見（血圧、BMI）、その他の血液検査値（WBC、Hb、Plt、K、Mg、補正 Ca 値、TP、Alb、UA、CRP）、併存疾患（高血圧、二型糖尿病、脂質異常症）、既往歴（脳卒中、心不全、冠動脈疾患）を横断的に比較検討する。また、HD 後に TnI が最も上昇した群と変化が見られなかった群で検査後 1 年以内の CVD イベントについて調査を行う。患者は匿名化し、ID を追跡できない状態で統計処理を施行する。
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	他の法人、他の医療機関への試料・情報の提供はありません。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者様を直接特定できる個人情報は削除致します。研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。また、患者様の経済的なご負担は一切ございません。新たに追加採血を行うものではなく、定期的な検査で採取した血液を使用します。本研究へ参加を拒否される場合は、ご遠慮なくお申し出ください。それにより、一陽会における今後の透析治療、診察に影響することは一切ございません。
お問い合わせ先	〒731-5131 広島市佐伯区海老山町 7 番 10 号 医療法人一陽会 原田病院 電 話：082-923-5161（代表） 担当者：腎臓内科 医師 大久保愛子